

第1回例会報告

会長挨拶

会長 小高 由加里

〈〈〈〈 会長挨拶並びに運営方針 〉〉〉〉

本日は、お忙しい中、鴨川市長 亀田郁夫様ご名代、副市長 小柴祥司様、千葉県議会議員 川名康介様はじめ、多くのご来賓の方々の御臨席を賜わり、私どもの第一記念例会に華を添えていただきました事、改めて厚く御礼申し上げる次第です。

ただ今、小篠直前会長より会長認証状の引き継ぎを頂きました。改めてこの大役を仰せつかった事の重みを実感し、背筋が伸びる気持ちと身の引き締まる思いでございます。

今だけ良ければいい奉仕ではなく未来にも繋げていける奉仕ができるという期待感を胸に大きく感じております。鴨川ロータリーから輩出の伊藤ガバナー補佐のもと1年間、地域の皆様、そしてクラブ会員の皆様のお力をお借りして一生懸命務めて参る所存でございます。どうぞ宜しくお願い致します。

今年度のR I会長のテーマは

「Be The Inspiration」

インスピレーションになろうです。

日本語に解釈するのは、若干難しいと感じますが、「自分が刺激になる」と解釈し、会員それぞれが、それぞれの立場で、地域に刺激を与え奉仕を行なっていく事だと私は考えます。

また今年度、橋岡ガバナーの掲げたテーマは、

「伝統と未来」～ 誇りと連体感 ～ です。

「4つのテスト」を伝統とし、完全撲滅が見えてきているポリオゼロを未来と考える事は、大変分かりやすく会員全員で今年度だけでなく継続的に取り組める目標だと感じます。



地域が何を必要としているかを把握し、行動を起こし、この地域で必要とされる鴨川ロータリーになりたいと思います。

また私の考えたクラブテーマは、

「Face to Face」です。

会員同士が顔を見て会話し、相互理解を深め「笑顔と会話が弾む鴨川ロータリークラブ」を目指します。会話がどのほど、奉仕も比例して増えると思います。また、全員で多くの事に取り組み、会員増強はもとより、職業奉仕を軸に結果の見える取り組みができるようにしたいと考えております。

比叡山延暦寺には、1200年もの間消えた事のない「不滅の法灯」という炎があるそうです。少しずつ油を継ぎ足し、良い時も、難しい時も人々が守ってきた火種です。築かれてきた古いものを大切に、新しい力を少しずつ入れることの大切さを感じます。鴨川ロータリーにおける歴史を重んじ、自分の出来る奉仕の気持ちをクラブに注いでいく事、自らが少しの油になる努力をし、「油断」する事なく（油を絶やす事なく）進めて参りたいと考えます。

今年度1年、振り返った時に良い奉仕ができたね、楽しいロータリー活動だったね、と振り返ることができる1年にしたいと思いますので、地域の皆様、会員の皆様のご指導・ご協力のほど宜しくお願い申し上げます。

最後に、本日ご列席の皆さまがたのご健勝ご多幸を祈念申し上げますとともに、鴨川ロータリークラブのますますの発展を記念して、御礼の挨拶いたします。本日は誠にありがとうございました。

ガバナー補佐挨拶

国際ロータリー第2790地区

第6グループガバナー補佐 伊藤 正人

鴨川ロータリークラブの新年度スタート、おめでとうございます。

鴨川市長名代 小柴副市長、川名県議会議員、庄司鴨川市議会議長をはじめとする多くのご来賓をお迎えしての第一記念例会が盛大に開催されますことをお慶び申し上げます。

前年度の小篠会長、亀田幹事や役員・理事の方々には1年間ご苦勞様でした。ほっとしていることと思います。対しまして、新年度の会長、幹事、理事・役員の方々には相当なプレッシャーがかかっていることでしょう。1年間というのは長いようで、短いものです。うかうかしていると何もできずに1年が過ぎてしまいます。そのようなことがないように、活動計画書に書かれた計画を100%実行する強い意志をもって、日々を過ごされますようお願いいたします。

さて、新年度のスタートに当たり、ロータリーリーダーへRI会長よりメッセージが送られていますので、その一部をご紹介します。

バリー・ラシンRI会長よりのメッセージ（抜粋）

「今年度、ご自身の中にインスピレーションを見出すだけでなく、人々へのインスピレーションとってください。奉仕に意義を見出し、影響を生み出す者と



しての自己を認識し、さらに多くをなすことに意欲を燃やすロータリアン同士で力を合わせ、力強いクラブと地区を築いていきましょう。情熱をもって模範となり、現在よりもはるかに堅実な未来へとロータリーを導いてください。」

これから1年間、第6グループのガバナー補佐をつとめることとなりました。

ガバナー公式訪問や情報研修会、インターシティミーティングなどの行事にあたりましては、皆様のご支援、ご協力をよろしくお願いいたします。



祝辞

鴨川市長名代 小柴副市長様



祝辞

千葉県議会議員 川名康介様



祝辞

館山税務署長 中居光之様



乾杯

鴨川市議会議長 庄司朋代様



四つのテスト唱和
幹事 篠崎忠昭



会長賞授与 長谷川 治 夫 会員



小篠 隆直前会長から
小高 由加里会長に認証状の引き継ぎ



文理開成高等学校インターアクトクラブ



ボーイスカウト活動資金としてボーイスカウト鶴川第5回
団委員長 川名敏昭様



合唱団資金として 鶴川少年少女合唱団
主宰 高橋史郎様



青少年育成資金・文化振興資金
名代 小柴副市長様



鶴川シーワールド
支配人 藤原悟作様



謝辞

文理開成高等学校インターアクトクラブ
加藤瑞希君

第1回 通常例会報告

会長挨拶

会長 小高 由加里



先ほどは認証状を小篠直前会長よりひきつぎ、改めて重みを実感したところです。第一例会、皆さんのご協力のもと、無事に終えることができました。いろいろな意味でいいスタートが切れたと思います。ありがとうございました。

改めて小篠直前会長、亀田幹事、1年間大変お疲れ

様でした。最終夜間例会も大勢の会員が出席し、お二人の労を労うことができた楽しい夜だったと伺っています。お二人の仕事をしっかりと小高・篠寄ペアで引き継いでこの1年をまずは無事に終えることを切に願っています。

幹事をやると一年が見えるからね、という言葉で幹事を私も仰せつかった記憶がありますが、幹事を終えてからゆっくりとしてしまい改めて会長職にfitするのに少々時間がかかったように思えます。

篠寄幹事は、元銀行マンということもあり、仕事も丁寧です。私の抜けている穴をコツコツ埋めてくれる左官やさんのような特殊技術を持っているので、安心して仕事を進めることが出来ます。私自身も自分にネジを巻きながら、穴を極力小さくする努力をし、会員皆さんに声がけして頂きながら2人で頑張っていきたいと思いますので、どうぞよろしくお願いします。

鴨川ロータリーは、1961年創立です。今年で58年目がスタートします。単純計算、一年平均48回の例会と考え掛け算してみると、2736回。多少前後する数字かもしれませんが、少なからず2700回以上の例会をこなしてきています。オギャーと生まれた赤ちゃんが、今年58歳になります。間も無く還暦という歴史です。(今日の会員でいうと、誰くらいですかね? いいおっさんです) 歴史ある鴨川クラブを、地域で必要とされるクラブとして今年度1年頑張っていきたいと思いますので、皆様のご協力を宜しくお願い致します。

* 幹事報告 … 幹事 篠寄 忠昭

1. 7月のロータリーレートは110円です。
2. 旭ロータリークラブより会報が届いております。
3. 館山ロータリークラブより、例会時間、場所等の変更が届いております。
4. 勝浦ロータリークラブより、7月例会場変更及び休会のお知らせが届いております。
5. RI日本事務局より、財団室NEWSが届いております。
6. 平成30年度、第1回インターアクト合同会議開催の案内が届いております。
7. 鴨川市国際交流協会より、平成30年度マニトワック市高校生受入事業における歓迎会のご案内が届いております。
8. 鴨川市まるごみ実行委員会より「まるごみ18鴨川」のお礼と感謝状が届いております。



ガバナー補佐挨拶

国際ロータリー第2790地区

第6グループガバナー補佐 伊藤 正 人

今年度のR I会長テーマは

BE THE INSPIRATION

(インスピレーションになろう)であります。日本ではインスピレーションというと、“ひらめき”や“発想”というイメージですが、英和辞典には、

- ①励まし
- ②靈感を与える人
- ③天来の名案
- ④奮起させる人

などの訳があり、R I会長の意図するところは、“奮起させる人”ということであると思います。

さらには、例年にない国際ロータリー「ビジョン声明」も発表されました。

「ビジョン声明」 公式日本語文

「私たちロータリアンは、世界で、地域社会で、そして自分自身の中で、持続可能な良い変化を生むために、人びとが手を取り合って行動する社会を目指しています。」

このようなR I会長テーマや「ビジョン声明」が発表された背景はどういったことでしょうか？

バリー・ラシン氏は、国際協議会での講演において、ロータリーの会員数の頭打ち状態、会員の高齢化、ロータリー活動に関する知識や意欲の欠如への危機意識を指摘したうえで、意識改革の重要性、発想の転換と新発想のもとでのロータリーの活性化を強調されたそうです。

ロータリークラブが誕生して110余年、停滞感を打破し、ロータリーの更なる発展を願ってのテーマ、ビジョン声明ではないでしょうか。

各ロータリアンが、奮起してクラブを活性化させるに留まらず、地域でそして国際社会で周囲の人々に奮起を促しましょう。!!

一方、2790地区においても、橋岡ガバナーは、地区テーマとして

「伝統と未来」～誇りと連帯感～

を掲げました。

▶ 伝統 = 100年に及ぶロータリーの歴史と「4つのテスト」

▶ 未来 = レガシー・ポリオゼロ

伝統芸能である“能”の家元当主として、伝統とは守るものでなく、未来に向かって築き上げていくものという意識のもと、ロータリークラブも創生以来の理念を忠実に守り、実践してきた良き伝統を誇りをもって継続することを表したものでしょう。



橋岡ガバナーも、R I会長に倣って地区運営ビジョン及び行動指針を発表しましたが、その最初に地区内ロータリアンと地区チームの距離感を縮めることを掲げています。

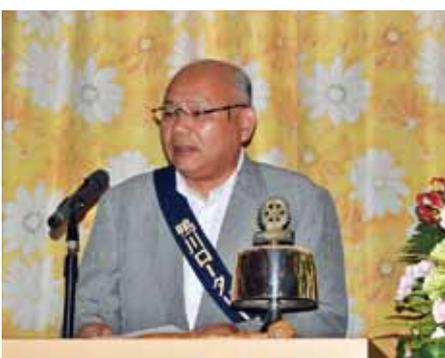
地区運営ビジョン及び行動指針

- ① 地区内ロータリアンと地区チームの距離感を縮め身近な存在にする。
- ② 国際ロータリーの指針、活動を易しく各クラブ、会員に理解していただく
- ③ ロータリー財団（特にポリオ撲滅）とロータリー米山記念奨学会への更なるご理解とご協力を賜るべく努力する。
- ④ 委員会の合理化とスリム化を進め、分かりやすい地区組織を構成
- ⑤ 地区戦略委員会からの提言を受け、中長期の持続可能な地区奉仕活動を推進する。
- ⑥ ロータリーのすばらしい活動内容と偉大なる功績を会員に周知して参加の喜びを実感していただく。

ガバナー補佐の役割はクラブと地区との橋渡しとされていますので、各クラブに対して上記のR Iテーマと地区テーマ及びそれぞれの“ビジョン”の周知を図り、地区チームとの協議・連携を密にして、各クラブの自主的な活動の支援の一助となるよう努める所存です。

最後に、皆様にお願ひがあります。今年度より、マイロータリーへの登録が責務となります。

近年はインターネットの普及により、R Iやロータリー財団の活動内容、諸手続・書式などが容易に入手できるようになりました。マイロータリーからいろいろな情報を入手して、ロータリーへの理解を深め、ロータリアンとしての“誇り”を保つために、クラブの会員全員がマイロータリーに登録する様お願ひします。



* 委員会報告

▶ 親睦委員会 … 藤代茂和 会員

《会員誕生日祝》

7月12日 脇坂保雄 会員

22日 亀田雄司 会員



* ニコニコボックス

氏名	メッセージ	氏名	メッセージ
小 篠 隆	前会長、1年間のお礼	古 市 一 雄	米山地区委員終了ハザミ君よろしく
長谷川 治 夫	会長賞お礼	武 田 将次郎	新年度出席がんばります
亀 田 美 穂	前幹事、1年間のお礼	三 平 博 美	新年度よろしく
藤 代 茂 和	無事司会終了	小 高 由加里	新年度会長がんばります
脇 坂 保 雄	7月誕生日お礼	篠 寄 忠 昭	新年度幹事がんばります
亀 田 雄 司	7月誕生日お礼		

※本日のニコニコボックス：60,000円（本日までの累計額：60,000円）

* 出席報告 出席免除会員 …… 3名

例会日	会員総数	出席	M.U	出席率(%)
6月26日	34	18	8	81.25%
7月3日	34	33	1	100.00%